

## 第19回 教育改革フォーラムを開催しました

### 開催報告

2025年12月1日（月）、滝子キャンパス教室およびオンラインにて、「キャリア教育」をテーマとした教育改革フォーラムを実施しました。

高等教育院 川合一郎講師からは本学におけるキャリア教育の歩みと今後の展望について、芝浦工業大学 原田曜平教授からは現代の若者の仕事観などを踏まえた講演をいただきました。

続くQAセッションでは、「Z世代の特徴を踏まえ、現場ではどう関わるべきか」など、参加者から多様な視点での質問が寄せられ、活発な意見交換が行われました。

当日は、対面・オンライン合わせて111名の方にご参加いただき、アンケートでは9割以上がフォーラムについて「満足した」と回答するなど、参加者の学びが深まる有意義な時間となりました。

◆参加者数：111名（対面88名、オンライン23名）

区分	対面	オンライン
職員	48名	8名
教員	30名	12名
学生	10名	3名

名古屋大学開学75周年記念事業

### 第19回 教育改革フォーラム


～名市大の「キャリア教育」から「キャリア教育」の名市大へ～

学生自身が自分らしい働き方や生き方を考え、見つめなおす「キャリア教育」。このフォーラムでは本学ならではの「キャリア教育」の歩みを振り返るとともに、今後の進化・発展に向けた意気込みを語ります。また今回は、若者研究の第一人者である芝浦工業大学 原田曜平教授を講師に招き、最近の若者の仕事観などについて解説いただきます。皆さま、奮ってご参加ください！

**原田 曜平（はらだ ようへい）先生**  
芝浦工業大学デザイン工学部 教授  
「さとり世代」「マイルドヤンキー」「タイパ」「伊達マスク」など数々の流行語の生みの親であり、「Z世代」という言葉を日本社会に広めた若者研究の第一人者。著書、テレビ出演、新聞掲載多数。

**日時** 12月1日（月）15時～16時30分  
**場所** 滝子キャンパス1号館 201教室  
★Zoomでの参加も可能となりました。  
可能な限り対面でご参加いただけますと幸いです。  
**対象** 本学教職員、TA、大学院生、学部生

お申込み 右記QRコードから申し込み参加ください  
主催 高等教育院  
お問い合わせ 教務企画課（担当：志知、南、嶋下）  
TEL：052-872-5807  
e-mail：k\_kikaku@sec.nagoya-cu.ac.jp



### 第19回 教育改革フォーラムを終えて

川合 一郎 講師

今回の教育改革フォーラムでキャリア教育をテーマに取り上げたいとの相談を頂戴したのは、昨年5月頃のことでした。4月に高等教育院に着任したばかりの担当教員としては身に余る光栄であり、喜んで講演をお引き受けしました。

その際、本テーマにとどまらず幅広い視点を提供し、より有意義な会にしたいとも考えました。そこで思い立ったのが、現代の若者、いわゆるZ世代を深く理解する機会を設けることです。日々、学生と向き合う教職員にとって、若者の価値観や仕事観を知ることは教育活動や業務に直結し、さらに学生のキャリア形成の支援にも役立つと考えたことが背景にあります。

今回ご登壇いただいた芝浦工業大学の原田曜平先生は、日本の若者研究の第一人者であり、まさにこの企画にふさわしい講師でした。当日は貴重な知見や経験を惜しみなくご披露いただき、講演後のアンケートでも好意的な評価が寄せられました。



若者の姿は時代とともに変化します。今後ともその時々々の学生の傾向をしっかりと見極め、一人も取り残さないキャリア教育を目指していきたいとの決意を新たにしました次第です。そしてその先に、当方の講演タイトルにも掲げた「キャリア教育の名市大」の実現があると確信しています。

最後に、今回ご参加いただいた皆様、そしてご支援くださった関係各位に心より感謝申し上げます。



## なごや学公開講座 開催報告

2025年11月8日（土）名古屋市教育センター（熱田区）にて、なごや学研究センター主催の第2回公開講座が開催されました。

本講座は、千田嘉博教授の基調講演『秀吉と秀長 ―最新成果から読み直す豊臣の城の歴史的意義―』と対談の2部構成で行われ、当日は約650名の方が参加されました。

第1部では、なごや学研究センター長である千田教授が、豊臣秀吉と秀長兄弟を取り上げて、各地に築いた豊臣の城の歴史的意義について熱弁されました。

第2部では、広沢名古屋市長、松川NHK大河ドラマ「豊臣兄弟！」制作統括、宮國テレビ局キャスターを交えた対談が行われました。主題は、「豊臣秀吉と秀長 ～夢と希望の下剋上サクセスストーリー～」で、来年の大河ドラマ「豊臣兄弟！」への期待や、秀吉、秀長をはじめとした魅力的な登場人物に焦点を当てたトークが展開されました。

対談の中では、広沢市長から、大河ドラマ館の紹介があったほか、松川NHK大河ドラマ制作統括からは、前日公表されたばかりの「豊臣兄弟！」のキービジュアルが示されました。また、名古屋市博物館の岡村学芸員から、リニューアル後の博物館の企画等に関するミニプレゼンがあるなど、盛り沢山で楽しい対談となりました。

参加者からは、「秀吉の城の見方が変わった」、「秀長ゆかりの大和郡山城に興味を抱いた」、「大河ドラマ館に早く行きたくなった」などの声が寄せられ、講演会は大盛況のうちに終わりました。



## 名古屋市教育委員会との連携事業 実施報告

### STEAMラボ

2025年11月15日（土）、16日（日）の2日間にわたり、特別講座「STEAMラボ」を開催し、今年度は医学コースおよび薬学コースの2講座を開講しました。募集人数を大幅に超える合計230名の小中学生から応募があり、その中から選ばれた15名が参加しました。

医学コースでは、医学研究科の伊東直哉教授にご担当いただき、グラム染色した細菌を光学顕微鏡で観察する実験を行いました。

薬学コースでは、薬学研究科の井上靖道教授にご担当いただき、細胞に含まれるDNA・遺伝子・染色体を観察しました。

いずれのコースにおいても、参加者が実際に実験を行い、自らの目で観察しながら学ぶことで、興味・関心を広げる貴重な体験となりました。



【医学コースの様子】



【薬学コースの様子】

### キャリア教育

2025年11月26日（水）、27日（木）、産学連携特別プログラム（中学生向けキャリア教育）を開催しました。

本事業は、名古屋市立瑞穂ヶ丘中学校の2年生を対象に、地域の課題に基づいた講義を通して、課題解決に向けた探究力を育成するプログラムです。今年度は「少子高齢化」をテーマに、医・薬・経・人社・理・DSの6学部にご協力いただき、8講座を開講しました。

生徒たちは、普段の授業とは異なる専門的な内容に苦戦しながらも、真剣に講義へ取り組んでいました。この取り組みの集大成として、3月には成果発表会を予定しています。

